

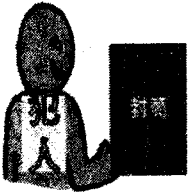


県内でアポ電が相次いで発生しています

～キャッシュカード詐欺盗の具体的手口～

犯人:「▲▲警察署の■■といいます。詐欺グループを捕まえたところ、あなた名義の口座から現金を不正に引き出していました。キャッシュカードを一時的に使えないようにする手続が必要です。」「今あなたの家に警察官を派遣したので、キャッシュカードと、暗証番号を書いた紙を渡してください。」

その後、
ご自宅に警察官をかたる人物が訪問します…



犯人:「この封筒にキャッシュカードと、暗証番号を書いた紙を入れてください。カードを使えないよう封印するので、ご印鑑を」



被害者:「はい、印鑑を取ってきますね」

警察官を名乗る電話に用心してください!!

- 1 相手が警察官だと名乗っても、不用意にキャッシュカード等の貴重品は渡さない。
 - 2 怪しいと感じたら、警察署に電話して本当に警察官なのかを確認する。
- ※ 警察官はキャッシュカードは預かりません。

自転車の幼児用座席に乗せることが可能な年齢が引き上げられます!!

山形県道路交通規則の一部改正 令和2年10月1日施行

【自転車の幼児用座席に乗れる子供の年齢制限】

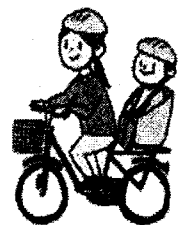
現行 6歳未満

→ 施行後 小学校就学の始期に達するまで

※子供が小学校に入学する年の3月31日まで

【注意点】

- ◎自転車の幼児用座席は製品ごとに体重の上限や目安身長が定められています。使用前に製品の使用基準を確認しましょう。
- ◎自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。
- ◎自転車保険に加入しましょう!(山形県では義務化されています。)



—きのこ採りに伴う事故防止—

【昨年】県内におけるきのこ採りに伴う遭難

…6件、6人（うち負傷3人）

6人中、5人が自宅近くの山で遭難！！

【笑顔で帰宅するための注意点！】

- ✓ 近くの山でも家族等に行き先を告げ、複数名で入山する。
- ✓ 携帯電話を持ち、GPS機能を有効にする。地図やコンパスを持って行く。
- ✓ 急斜面に入る際は、ヘルメットをかぶり、命綱を使う。
- ✓ 体力に自信がない、体調が悪い時は山に入らない。
- ✓ 食料や水のほか、天候の急変に備えて雨具を準備する。



遭難しないための心掛け！



遭難に結びつきやすい例	楽しんで帰ってくる例
<p>× 誰にも行き先を告げず、ひとりで入山する。</p> <p>⇒ 遭難しても捜せない。緊急時、救助を要請できず、死に繋がるおそれがある。</p>	<p>○ 近くの山でも家族等に行き先を告げる。複数名で入山する。</p> <p>⇒ 遭難した場合、行き先を手掛かりに捜索できる。緊急時、仲間が救助を要請できる。</p>
<p>× 携帯電話や地図等を持たないで入山する。</p> <p>⇒ 緊急時に助けを呼べない。自分の居場所が分からず、焦って行動して斜面で滑落したり、大きな怪我につながる可能性がある。</p>	<p>○ 携帯電話を持ち、GPS機能を有効にする。地図やコンパスを持って行く。</p> <p>⇒ 自分の居場所が確認できる。救助を要請した時、場所が特定されやすい。道に迷ったら来た道を戻り、見晴らしの良い場所で救助を要請する。</p> <p>※ 携帯電話の予備電池も忘れず持って行きましょう！</p>
<p>× 命綱やヘルメットを使用せず急斜面に入る。</p> <p>⇒ 転落・滑落により、最悪の場合、死に繋がるおそれがある。</p>	<p>○ 急斜面に入る際は、ヘルメットや命綱を使用する。</p> <p>⇒ 安全を確保した上で、きのこ採りを行う。</p>